

TOSHUN 2022


上半期レポート

創立**70**周年

祝
70
周年



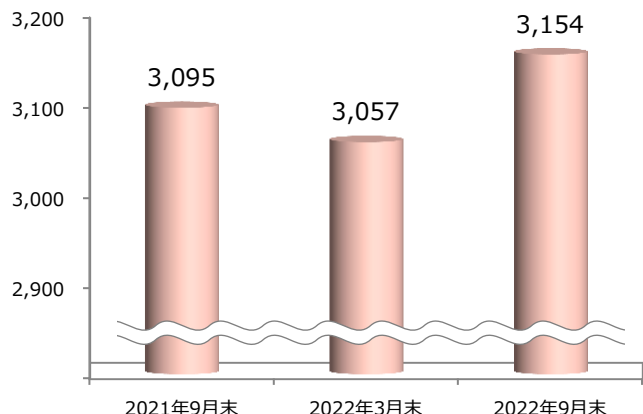
あなたと街のパートナー

 東春信用金庫

預金・貸出金の状況

預金

(単位：億円)

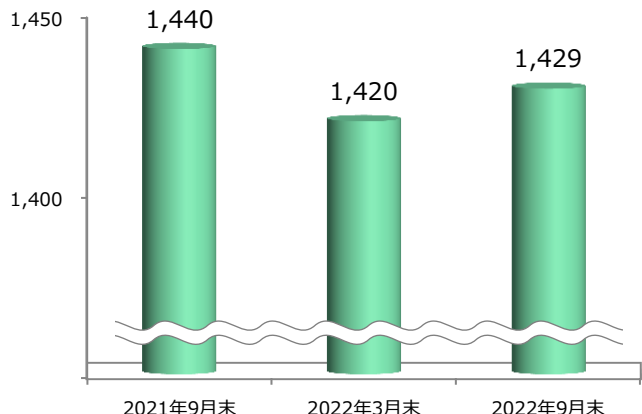


預金残高 3,154億円

預金残高は、個人預金、法人預金ともに増加し、前期末比96億円増加の3,154億円となりました。

貸出金

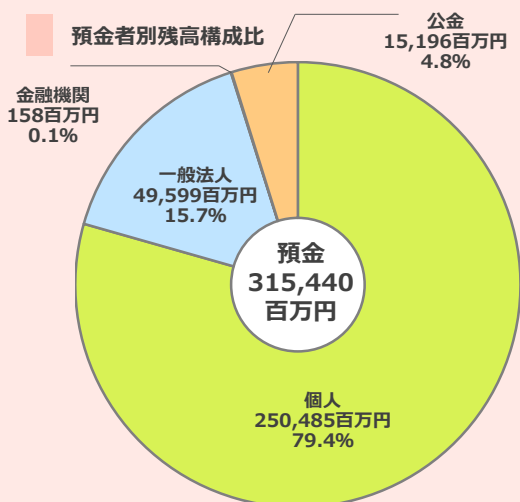
(単位：億円)



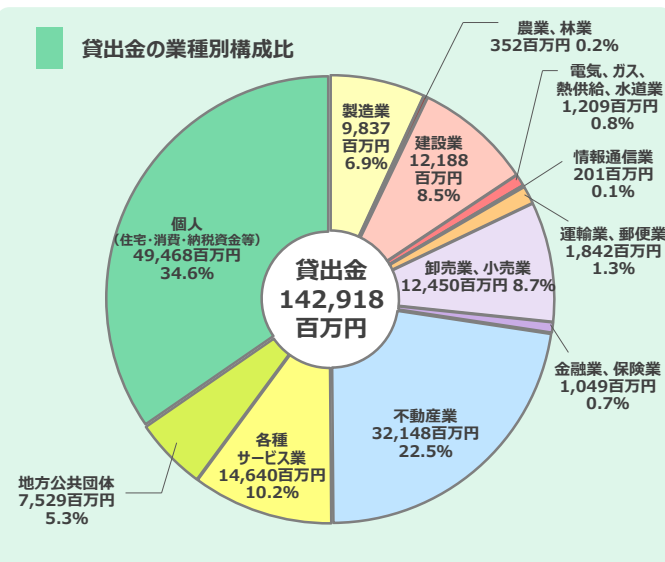
貸出金残高 1,429億円

貸出金残高は、ゼロゼロ融資終了後も積極的にお客さまの資金繰り支援に取り組んだ結果、前期末比8億円増加の1,429億円となりました。

預金者別残高構成比

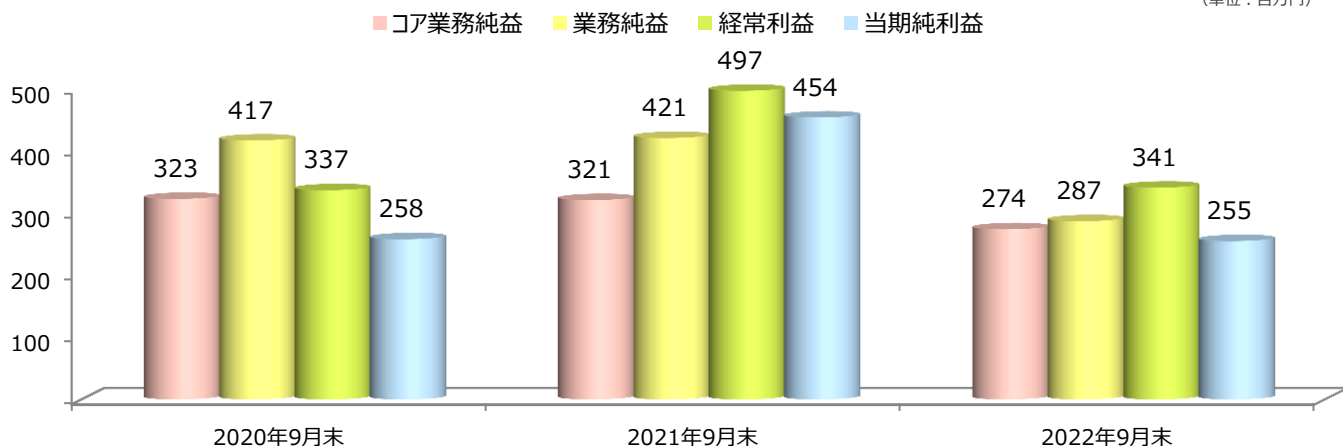


貸出金の業種別構成比



損益の状況

(単位：百万円)



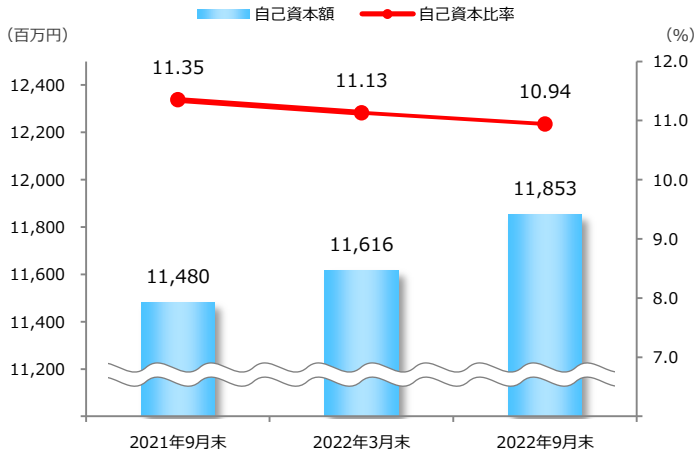
当期純利益 255百万円

新型コロナウイルス感染拡大の影響や米国利上げに伴う海外の金利上昇など、厳しい経営環境ではありましたが、業務効率化などの取組みにより、コア業務純益274百万円、業務純益287百万円、経常利益341百万円、当期純利益255百万円を計上することができました。

自己資本の状況

事業性融資に積極的に取り組んだ結果、リスク・アセット等が増加し、自己資本比率は低下しましたが、自己資本額は前期末比2億円増加、自己資本比率も10.94%と健全性を維持しております。

自己資本額と自己資本比率の推移



自己資本の構成

(単位：百万円、%)

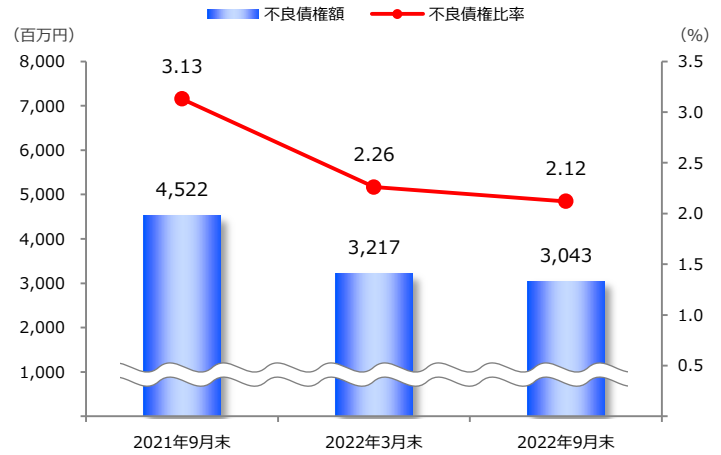
	2022年3月末	2022年9月末
コア資本に係る基礎項目の額 (A)	11,685	11,918
コア資本に係る調整項目の額 (B)	68	64
自己資本の額 (C) = (A) - (B)	11,616	11,853
リスク・アセット等の額の合計額 (D)	104,335	108,281
自己資本比率 (C) / (D)	11.13	10.94
信用リスクに対する所要自己資本額	3,922	4,079
オペレーショナル・リスクに対する所要自己資本額	251	251
単体総所要自己資本額	4,173	4,331

(注)信用金庫法第89条第1項において準用する銀行法第14条の2の規定に基づき、信用金庫がその保有する資産等に自己資本の充実の状況が適当かどうかを判断するために金融庁長官が定める基準に係る算式に基づき算出しています。なお、当金庫は国内基準により自己資本比率を算出しております。

不良債権の状況

不良債権額は前期末比173百万円減少の3,043百万円、不良債権比率は前期末比0.14ポイント低下の2.12%となりました。

不良債権と不良債権比率の推移



(単位：百万円、%)

	2022年3月末	2022年9月末
信用金庫法開示債権および金融再生法に基づく開示債権 (A)	3,217	3,043
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	518	505
危険債権	2,698	2,537
要管理債権	-	-
正常債権	138,960	139,982
合計 (B)	142,177	143,026
不良債権比率 (A) / (B)	2.26	2.12

開示基準 2022年3月末現在の金融再生法ベースの債務者区分に基づき、下記の方法による見直しを加えました。

- 見直し方法
- ① 全債務者について、2022年9月末残高で開示しています。
 - ② 2022年4月1日から9月末までの間に倒産、不渡等客観的な事実があった先について、債務者区分を変更しています。
 - ③ 2022年4月1日から9月末までの間に新たに3ヶ月以上延滞、条件緩和が発生した先について、債務者区分を変更しています。
 - ④ 上記①～③以外にも、新たに把握できた財務内容により、債務者区分を変更しているものもあります。

有価証券の時価状況

その他有価証券

(単位：百万円)

区分	2022年3月末					2022年9月末				
	貸借対照表計上額	取得原価(償却原価)	差額	うち益	うち損	貸借対照表計上額	取得原価(償却原価)	差額	うち益	うち損
株式	168	169	△ 1	19	20	171	175	△ 4	17	21
債券	71,698	71,338	359	985	625	70,932	71,338	△ 405	781	1,186
その他	22,109	22,760	△ 650	211	861	23,958	26,108	△ 2,150	235	2,385
合計	93,976	94,268	△ 291	1,215	1,507	95,062	97,622	△ 2,559	1,034	3,593

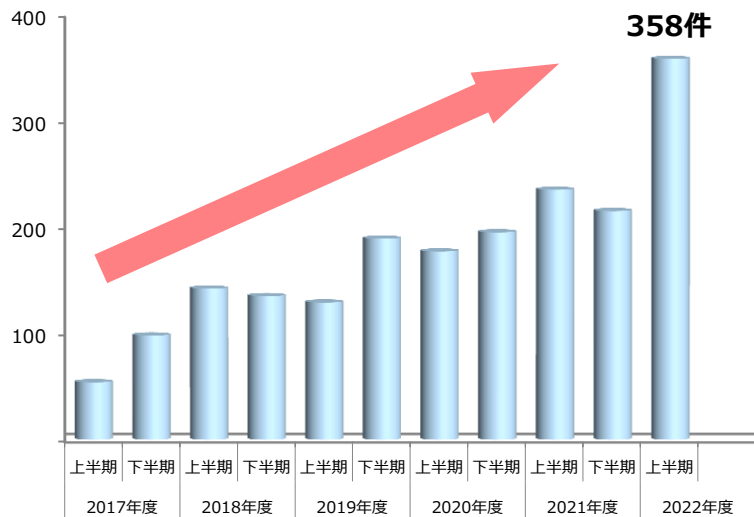
(注) 1. 貸借対照表計上額は、期末日における市場価格等に基づいております。 2. 上記の「その他」は、外国証券及び投資信託等です。

本資料に掲載している計数は会計監査人の監査を受けておりません。なお、単位未満は切り捨てて表示しております。

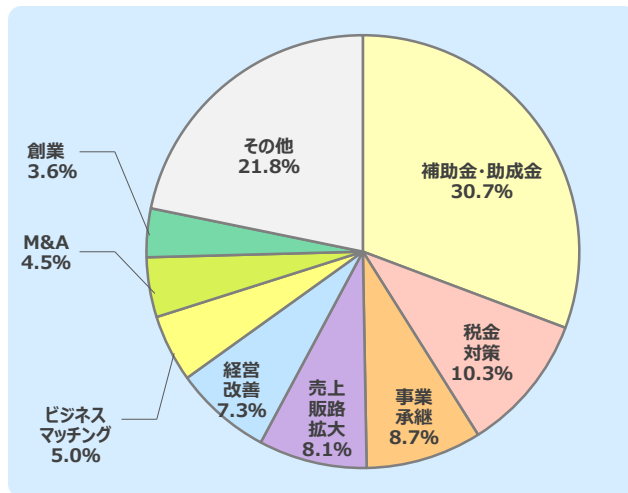
とうしゅん中小企業パートナーセンターの状況

小牧、春日井、名古屋の3拠点の「とうしゅん中小企業パートナーセンター」の相談件数は358件と増加を続けています。2022年度上半期は **補助金・助成金申請** や **税金対策** などの相談が増加しております。「とうしゅん中小企業パートナーセンター」では金庫職員による相談対応のほか、各種相談会の開催や、外部専門家と連携したご支援など、お客さまが抱える経営課題の解決に向けてサポートを行っております。是非ご利用ください。

パートナーセンター相談件数の推移



パートナーセンター相談内容の内訳



とうしゅん創業塾

「とうしゅん創業塾」は創業準備から創業後まで一貫したサポートで皆様の夢を応援するプログラムです。

2011年より毎年開講しており、累計**287名**の方が修了されました。

修了者のうち**123名**の方が実際に創業され、各方面で活躍されています。

12期となる今年は36名の方が受講され、資金調達や、マーケティング、新型コロナ禍を踏まえたSNSを活用したデジタルマーケティングなどを学び、創業計画の作成に取り組まれています。



第12期 講義の様子

デジタル化への対応 ～お客様の利便性向上に向けた取り組み～

ご来店不要で、お申込みからご契約までWEBで完結する個人向けローン商品の取扱いをしております。

対象商品はマイカーローン、教育ローン、フリーローンでパソコンやスマートフォンから

24時間365日お申込みいただけます。



ディスクロージャー誌は、当金庫のホームページからご覧いただけます。

(ディスクロージャー誌の掲載ページ)

<http://www.toshun.co.jp/disco/index.php>

